

小学生・中学生・高校生の保護者様向け

お子さまの予防接種（お忘れではありませんか？）

学齢期の *Vaccination Schedule* 定期接種

お子さま一人一人の暮らしのタイミングに合わせて
計画的に接種することをおすすめします。

定期接種 スケジュール

小学生

9歳 10歳 11歳 12歳

中学生

13歳 14歳 15歳

高校生以降

16歳 17歳 18歳

日本脳炎2期

接種日 年 月 日

9歳以上～
13歳の誕生日前日まで

二種混合2期 (DT)

接種日 年 月 日

11歳以上～
13歳の誕生日
前日まで



子宮頸がん(HPV)

1回目

接種日 年 月 日

2回目

接種日 年 月 日

3回目

接種日 年 月 日

小学校6年～
高校1年相当の女性



定期接種の期間は高校1年生の3月31日までです。ワクチン接種は完了するまでに約6か月かかります。また、15歳になると接種は合計3回必要になりますので、接種を希望する方は、計画的なスケジュールでご検討ください。



全年齢（0歳～成人）の
ワクチン接種スケジュールがわかる！

一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会

こどもとおとなのワクチンサイト



ワクチン接種の流れ

1. 病院を選ぶ



希望するワクチンの接種ができる医療機関を探しましょう。予防接種を行っている医療機関がわからない場合は、市区町村のホームページを検索してみてください。

市区町村名 予防接種 医療機関



2. 予約を入れる



医療機関に連絡して、ワクチン接種の申し込みをしましょう。希望するワクチンの種類も必ず伝えてください。ワクチン接種の予診票がない場合や、通知書に同封されていない場合は、病院に伝えておきましょう。

3. 病院に行く



病院に着いたら受付を済ませ、注意事項を確認の上、予診票に記入し体温を測りましょう。

※母子健康手帳と、健康保険証、予診票がある場合は持参してください。

4. 医師の問診



医師による問診がありますので、もし他のワクチン接種の予定がある場合や、これまでワクチン接種をした後に体調に異常があった方は、必ずお伝えください。

5. ワクチン接種



ワクチンを接種します。通常は座った状態で腕に注射しますが、横になって打つこともできますので、医師に相談してください。接種後は医師の指導のもと、安静に過ごします。

子宮頸がんは、HPVワクチンで予防できます。

接種するワクチンの種類や年齢によって、接種のタイミングや回数が異なります。どのワクチンを接種するかは、接種する医療機関に相談してください。

HPVワクチン詳細は、厚生労働省のホームページへ。

[厚生労働省ホームページ](#)



北海道大学病院
HOKKAIDO UNIVERSITY HOSPITAL



子宮頸がんは
HPVワクチンで
予防できます
HPV予防接種拠点病院整備事業

厚生労働省

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種に関する相談支援・医療体制強化のための地域ブロック拠点病院整備事業

作成:大阪医科薬科大学病院

作成者の許可を得て北海道版に改訂